



CapiOrder

多言語モバイル・タブレットオーダー

目次

01 Capichiグループ、日本法人紹介

02 サービス紹介

03 事例紹介

04 料金表

05 導入までの流れ

創設者・CEO

森 大樹

本社所在地

シンガポール

設立

2019年7月

サービス展開国

ベトナム・日本



店舗向けソリューション

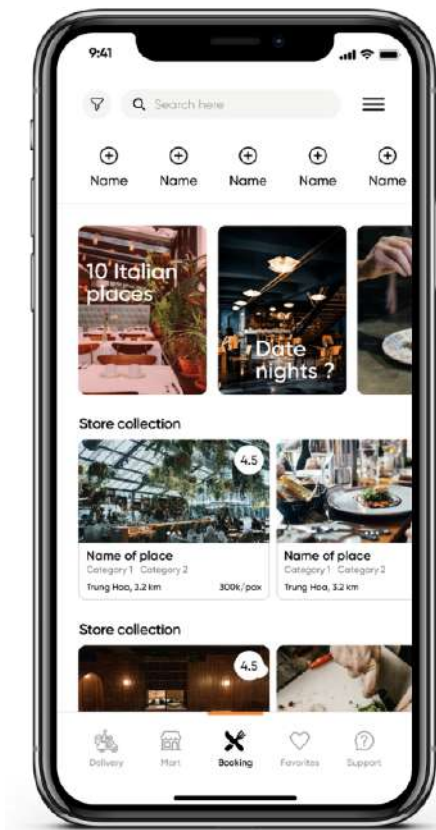


QRモバイルオーダー

ユーザー向けアプリ



フードデリバリー



テーブル予約

株式会社CRESCOと総合代理店契約

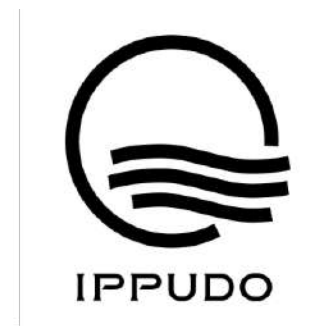


プライム市場上場企業株式会社クレスコと、
Capi Order総代理店契約を結び
日本での全国展開を進めております。



取引先店舗数、グローバルで

3,000 ブランド以上



全世界の加盟店様より**喜びの声を多数**いただいております！

日本全国で導入実績あり！

コスパ抜群の多言語モバイルオーダー

Capi Order **半年間**で

16都道府県への導入を達成！

導入ブランド例



Capi Orderの特徴



誰でも、どこでも、何人でもできる！

シンプルさを極めたコスパ抜群の多言語モバイルオーダー。

数字で見る！ Capi orderの導入効果

1 導入後に客単価が

12% UP

2 年末シフトが

20% 減

3 インバウンド顧客からの売上が前年比

大幅 UP

4 POS&モバイルオーダーの月額固定費

30% 減

※1~3導入3ヶ月以上経過しているお客様、4に関しては新規乗り換え契約時の数字

特徴 01

商品の魅力をもっと簡単に伝えることができる！

多国籍デザイナーチームが構築したCapi orderだけの洗練されたインターフェース

メニューを最大7言語で表示

(日本語、英語、中国語(繁体字・簡体字)、韓国語、ベトナム語、タイ語、フランス語)

各商品ごとに最大3枚の写真を表示

詳細の説明文で商品の魅力を簡単に紹介できる

動画を表示でき、商品の魅力をさらに伝えられる

指定テーブルのみをデジタルメニューとして利用可能



特徴 02

簡単にメニューをカスタマイズ

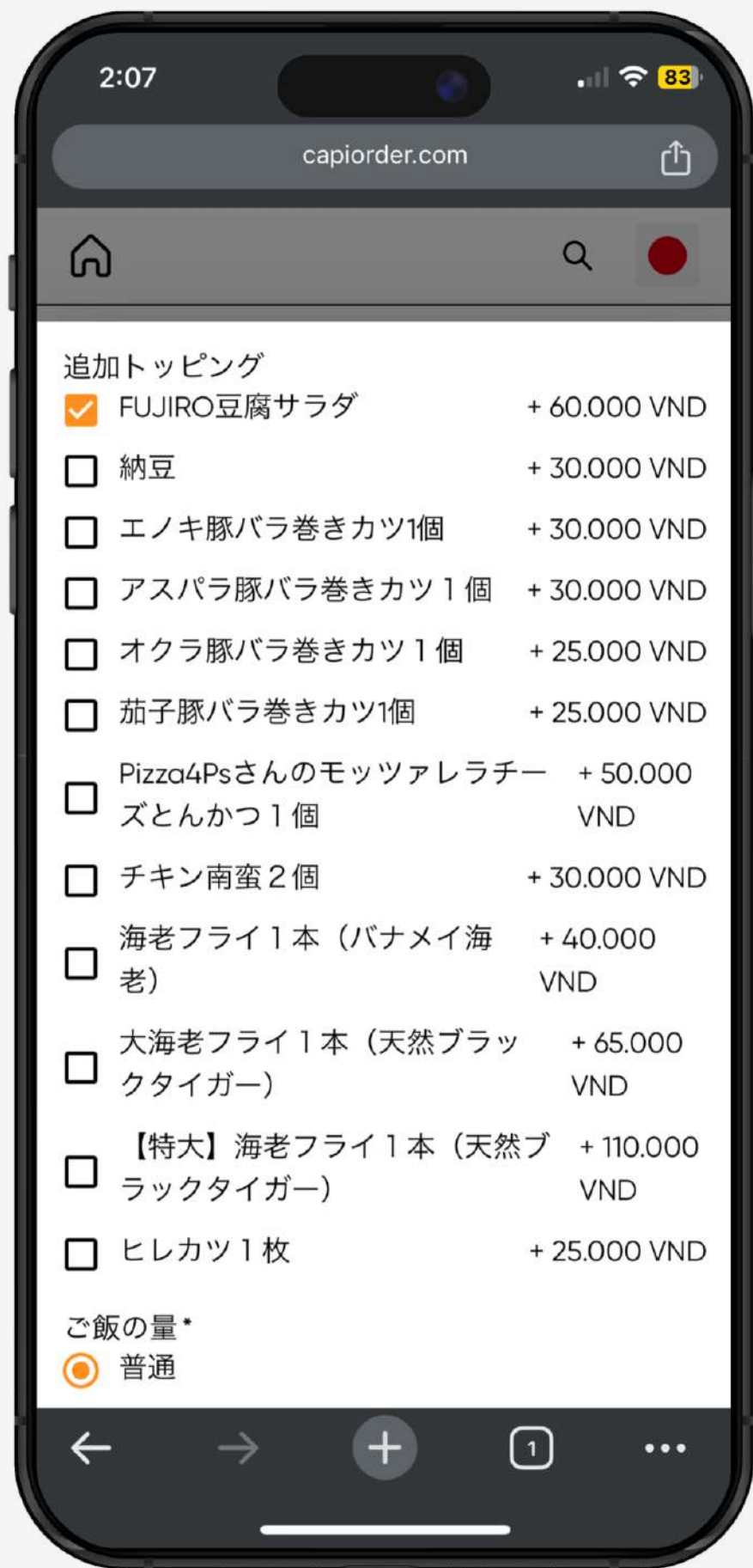
商品の詳細、トッピングなどをボタンひとつで簡単に設定できる

各オプションを必須選択や自由選択などの制限もできる

メニュー詳細情報や新商品、季節限定商品、日替わりメニューなどもいつでもお金や時間をかけずに追加・編集できる

食べ飲み放題メニューなどの機能も簡単に登録できる

[詳細資料はこちらから。](#)



特徴 03

タブレットとモバイルオーダーを併用できる。

業態に合わせてタブレットでの運用、モバイルオーダーでの運用
そして両方の運用を選択して利用できる

指定テーブルはタブレットを設置、カウンターはモバイル
オーダーなど店舗レイアウトに合わせて運用できる

※タブレットは指定のサイズのものしかご利用できません。詳細は担
当営業にお問い合わせください。



詳細の説明資料はこちら。

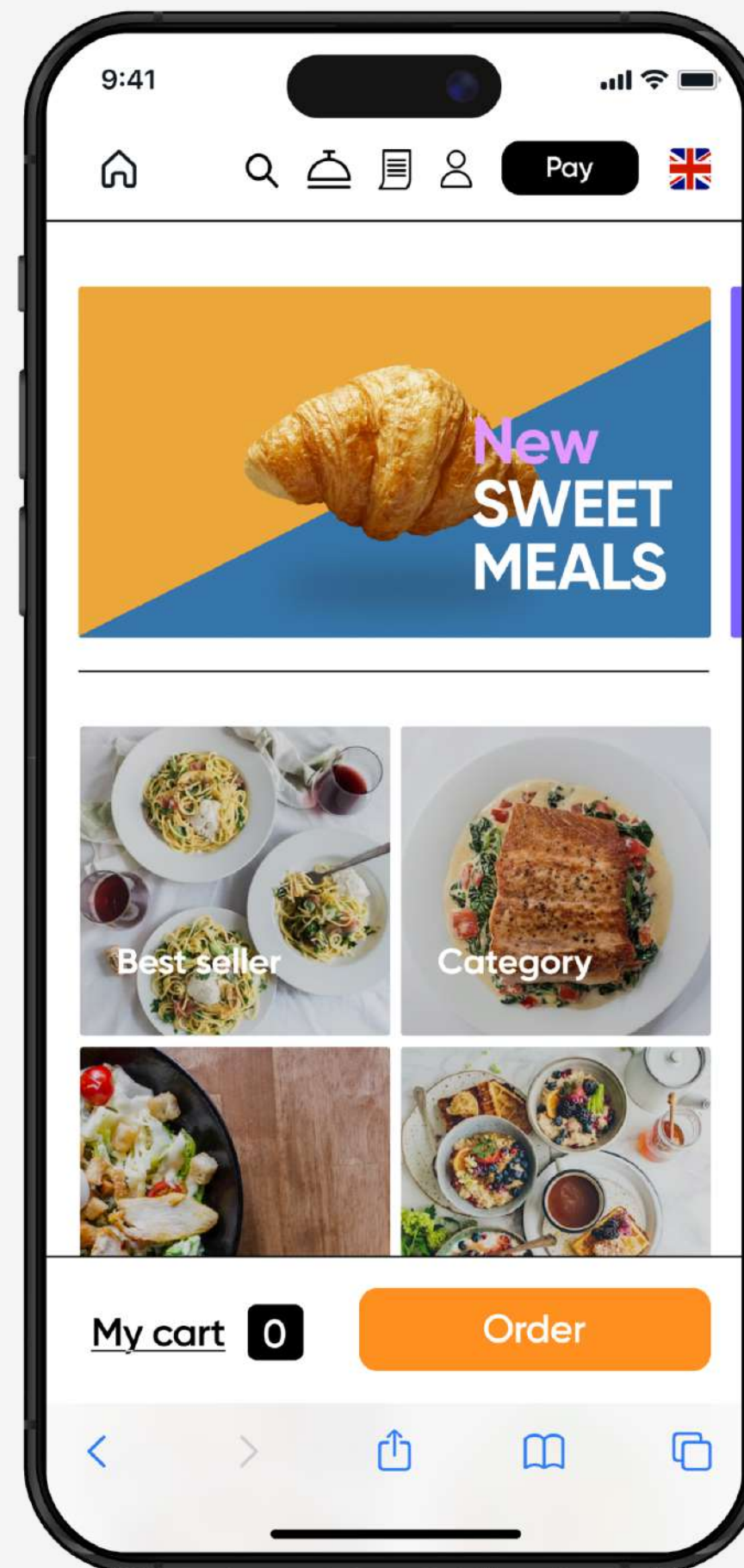
特徴 04

バナー表示機能でプロモーション

店舗でデザインしたバナーをトップページに表示して特に押し出したい情報をPRして表示することができる

指定したメニューやカテゴリー、**Web**サイトにリンクできる

言語ごとのインターフェースでバナーのオンオフができるのでターゲット国籍ごとにマーケティング企画を出し分けることができる



特徴 05

あなたのお店だけの オリジナルページ

トップページでカテゴリーを表示するスタイルを選べる

お店のロゴを表示してブランドを見せる

複数準備されたページのテーマカラーから、自店舗のブランドやイベント、時期に合ったものを自由を選べる

時間指定機能や、特定日指定機能や、トッピング画像機能
注文後の指定カテゴリーのみ表示など豊富なカスタマイズ
機能あり



特徴 06

LINE公式アカウントへの 誘導機能

注文スタートの時点でブラウザページ上で
LINE公式アカウントへの誘導ポップアップを自動表示

いつでもオンオフできて、注文するために強制的に誘導するのではなく、LINEフォローするかどうかをお客様自身で判断できる仕様

導入店舗で1週間で100人以上の新規フォロワーを低いブロック率を維持しながら達成した事例あり



特徴 07

高評価のお客様だけへのクチコミ 誘導機能

デジタルアンケートで高評価のお客様だけにレビューを促すことで、ユーザーの満足度を高め、リピーターを増やすことができる

Google map、TripAdvisor、Instagramに対応

レビュー数が増えることで、店舗の認知度を向上させ集客を促進することができる



特徴 08

スマレジとPOS連携が可能


モバイルオーダー経由で席あたりの来店数を回収できる

注文情報をPOSとシームレスで同期でき、会計対応が楽になる

スマレジの追加サービスを組み合わせるとより効率的なオペレーションを実現



他社サービスとの比較表

		A社	B社	C社
月額料金	9,900円～	13,200円～	11,000円～	11,000円～
サービス特徴	7言語の多言語機能と飲食店のインバウンド対策に特化した機能と、UIUXが特徴。	飲食店だけではなく、イベントなど幅広いニーズに対応できるモバイルオーダー。	多くの外部サービスと連携して使えるモバイルオーダー。	中国発のサービス。NFC注文などにも対応しているモバイルオーダー。
主要機能	<ul style="list-style-type: none">多言語機能レビュー誘導機能動画メニュー機能ホームページバナータブレットオーダーリコメンドメニュー	<ul style="list-style-type: none">イベント向けUIUXLINE連携テイクアウト機能オンライン決済多言語機能	<ul style="list-style-type: none">連携POS最多注文QRレシートLINE連携メッセージ機能多言語機能 (自動翻訳)	<ul style="list-style-type: none">事前決済カスタマイズ対応可能テイクアウト機能インバウンド集客機能タブレット利用可能
顧客タイプ	<ul style="list-style-type: none">インバウンド強化店 (ベトナム語対応は弊社のみ)クチコミマーケティングに興味のある店舗	<ul style="list-style-type: none">高機能なモバイルオーダーを使用したい店舗。LINE施策に興味のある店舗。	<ul style="list-style-type: none">LINE施策に興味のある店舗。連携サービスと組み合わせて利用したい店舗。	<ul style="list-style-type: none">中国人をはじめインバウンド向けの取り組みをしたい店舗。
多言語機能	最大7言語、ネイティブ翻訳あり	最大5言語、自動翻訳	最大4言語、自動翻訳	最大4言語

圧倒的なコスパと、お値段以上の機能性

サンプルQRコードで実際に体験していただけます

QRコードをスマホで読み込んでください



The image shows a laptop screen displaying a mobile application interface. The app is titled 'CapiOrder' and is in Japanese (JA). The main content area shows a menu for 'Tonkatsu FUJIRO' with several items listed, including 'Special Katsudon set', '1.2.5cm thick atsugiri...', '2. Tonkatsu Set', and '3. Hirokatsu Set'. A hand is holding a smartphone in the foreground, displaying the same app interface. A large QR code is overlaid on the right side of the screen, intended for scanning with a mobile device. The QR code is accompanied by the text 'DEMO MENU' and instructions: 'こちらのQRコードをスマートフォンで読み取って今すぐ体験！' (Scan this QR code with your smartphone to experience it now!).

製品の強み | 製品の特徴 | メッセージ | [資料請求](#) | [お問い合わせ](#)

新しい店内飲食の
オーダー体験で
すべてのお客様に
感動と喜びを。

あなたのお店専用のカスタマイズができる、多言語対応の
QRコードオーダーシステム

DEMO MENU
こちらのQRコードをスマートフォンで読み取って今すぐ体験！

事例紹介

世界中で導入実績あり！ 全世界導入数300店舗突破！

対応エリア拡大中



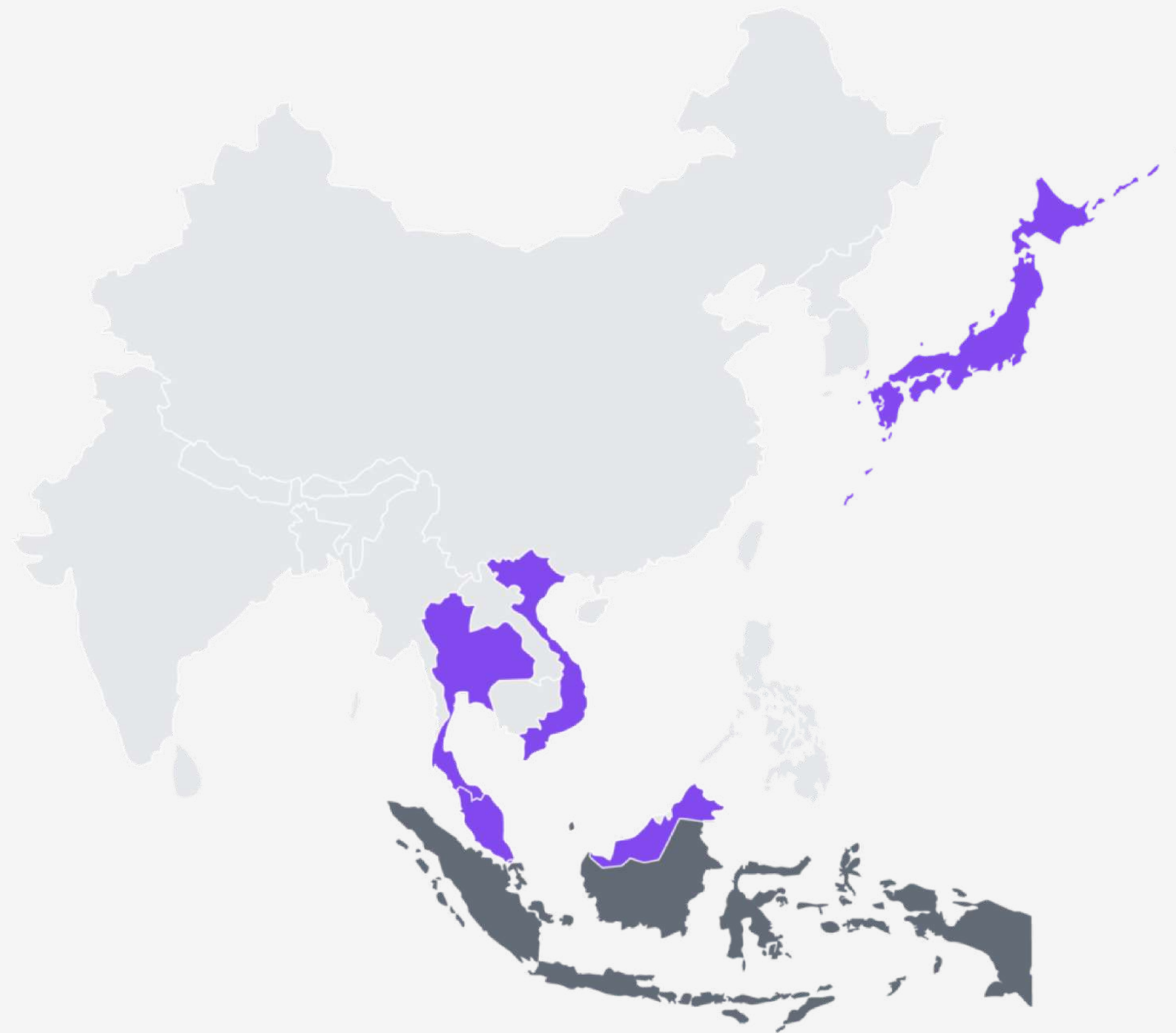
ベトナム



タイ



日本



世界中での導入企業様の事例



多国籍のお客様に人気のレストランで採用されています。



日本を代表するグローバルブランドでもベトナムの全店舗で導入されています。



外国人、ベトナム人観光客に人気のホテルで導入されています。



訪日外国人向けに、ツアーやお土産を多言語で説明するために使用されています。



お客様の声

01 -wan- Tantan Ramen (ベトナム・ハノイ)



[インタビュー動画はこちら](#)

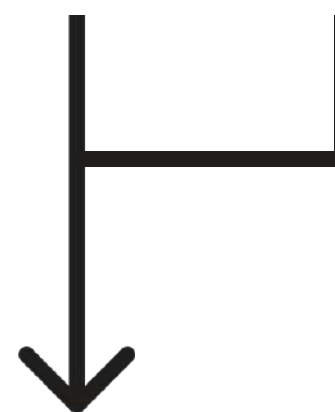
Capi Order with POS

連携の全体像

スマレジ社の**POS**+ウェイターと、**Capi Order**を連携することでより魅力的な多言語インターフェースを備えた**QR**モバイルオーダーによる店舗オペレーションの自動化を実現できる。



- ・売上管理
- ・テーブル管理
- ・商品情報管理



- ・メニューの多言語化
- ・動画機能の実装
- ・モバイルオーダーUIUX

連携することで実現できること

Capi Orderだけを利用する場合

- ・メニューの多言語表記
- ・動画メニュー機能などのUIUX
- ・テーブル管理、テーブル毎のQR発行
- ・ホームページバナーの利用
- ・レビュー誘導機能の利用
- ・日次、月次 売上情報の計上、分析
- ・POSへの自動反映と、会計の半自動化
- ・キッチンプリンターとの連携
- ・モバイル電子決済の利用(開発中)
- ・テイクアウト機能の利用(開発中)
- ・席あたりの来店数計測
- ・スマレジアプリの併用利用

POSと連携して利用する場合

- ・メニューの多言語表記
- ・動画メニュー機能などのUIUX
- ・テーブル管理、テーブル毎のQR発行
- ・ホームページバナーの利用
- ・レビュー誘導機能の利用
- ・日次、月次 売上情報の計上、分析
- ・POSへの自動反映と、会計の半自動化
- ・キッチンプリンターとの連携
- ・モバイル電子決済の利用(開発中)
- ・テイクアウト機能の利用(開発中)
- ・席あたりの来店数計測
- ・スマレジアプリの併用利用

スマレジは数あるレジブランドの中でもアイパッドを利用するクラウドPOSのブランドの1つ

他社と比較した際に、「プロダクトの品質」、「アプリマーケットを利用した拡張性」、「様々な業態に対応できる多様な機能」を強みにしている。

	Airレジ	スマレジ	Uレジ
サービス価格	無料プラン利用可能。 周辺機器の費用が必要。	無料から月額13,200円までの様々なプラン。 機能とビジネスの規模に応じて変化。	公開されていない。 ビジネスのニーズに応じてカスタマイズ。 月額は約10,000円から開始できる。
初期費用	¥0 (無料プランの場合機材代含まない)	¥0 (無料プランの場合機材代含まない)	非公開。 詳細は問い合わせが必要。
サービスの特徴	基本的なPOS機能を提供し、 コスト効率に重点を置いている。 全機能を利用するためには周辺機器が必要。	異なるビジネスサイズに対応する柔軟なプラン。 料金が高くなるほど機能も増える。 レジ端末やハンディ端末の代金も含む。 (15万~20万のイニシャルコスト必要)	グループ内統合に焦点を当て、 POS機能を越えた包括的な ビジネスサポートを提供。 外部のECサイトとの統合は限定的。
サポート体制	電話案内、サービスカウンター、 メールサポート、オンラインチャット。	プレミアムプラン以上で 365日対応のコールセンター、 即日対応のメールサポート、 無料電話相談、オンライン相談。	最寄りの拠点からの技術スタッフ訪問、 専門スタッフによる訪問トレーニング、 24時間365日の専用コールセンター。

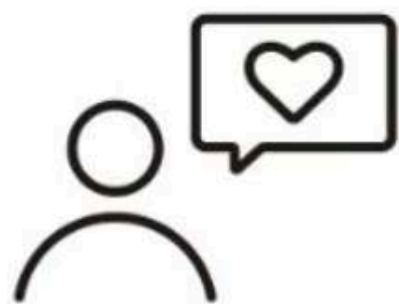
2024年2月時点で有料店舗数は34,995店舗に至る。

導入までの流れ

Capi OrderとPOS導入の場合 (POS側での作業)



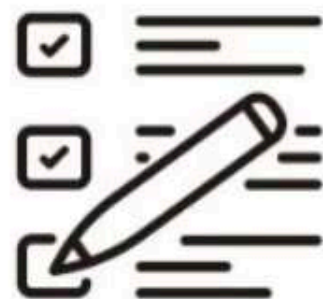
スマレジ社の有料
アカウント立ち上げ



スマレジ社と、店舗間で
契約が完了後1~2週間ほど
でアカウントが新たに
発行される。

契約メールアドレスに
IDと、初期パスワードと
共に送られてくる。

POS、ウェイトーで
の基礎設定を完了す
る。



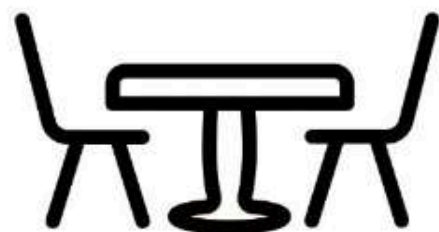
店舗か、場合によってはス
マレジ社にて必要な
基礎情報の設定をしてもら
う。

•POSと、ウェイトーへの店
舗IDの立ち上げ

•税率の設定、インボイスな
どの設定

•売上管理の設定

ウェイトーでテーブル
情報を登録する。



ウェイトーにてテーブル情報
を登録してもらう。

[スマレジマニュアル](#)

メニュー情報をウェイ
ターで登録する。



メニュー登録をウェイトー
にて完了してもらう。

基本的には商品登録に
関してはウェイトーで実
施、Capi Order限定での
項目を追加で入れるフ
ロー。

[スマレジマニュアル](#)

キャッシャー、
プリンターなどの設置を
完了してもらう。

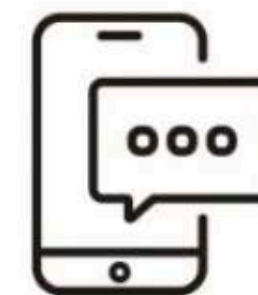


追加で店舗が購入した
キャッシャーや、
レシートプリンターなど
をスマレジヘルプの指示に
従って設置してもらう。

※スマレジがサポートするの
はあくまで自社サービス内
での機器の連携関係のみ。

[直接訪問の場合は約10万円近くサ
ポートで発生する。](#)

ウェイトーターミナルを
インストールした端末を
設置する。



ターミナルで使う
専用のiOS15以上
対応のApple端末に
ウェイトーターミナルを
インストールして、
設定をヘルプに従って
完了してもらう。

※ウェイトー端末1枠、
営業中ずっとスリープモード
なしでの起動が必要。

[スマレジマニュアル](#)

Capi OrderとPOS導入の場合 (Capi Order側での作業)



Step7 アカウント立ち上げ

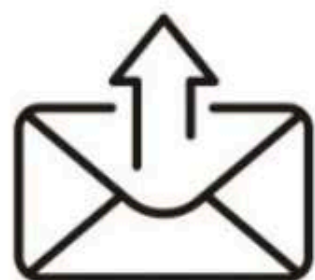


Capichiチームに問い合わせをしてアカウントを立ち上げる。

その際に下記の情報が必要になります。

- ロゴ情報
- 登録メールアドレス
- パスワード
- 表示言語

Step8 連携申請を完了する



Capichiのスマレジ Developerサイト経由でプライベートアプリでの連携申請を行います。

その際に下記のサポートが店舗から必要です。

- スマレジ契約IDの共有
- 連携申請のメールを承認してもらう

Step9 Capi Orderと連携を進める。



Capichiチームにてスマレジから下記の情報を引き出して、連携を完了します。

- メニュー情報
- トッピング情報
- カテゴリー情報
- テーブル情報

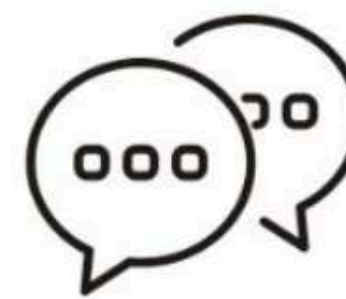
Step10 Capi Order側で必要な情報を入れます。



Capi Orderの店舗管理画面にて追加情報を入れていきます。

- 多言語メニュー情報
- メニュー写真
- メニュー動画
- ホームページバナー
- カテゴリー写真

Step11 サンプルページの確認をする ※ページ作成代行をする場合。

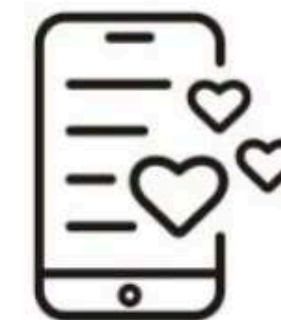


店舗にデモのQRを発行してページの確認をしてもらいます。

よくある注意項目:
• 多言語情報の反映

※基本的な設定はスマレジのウェイター上での設定に依存するためその他の設定はスマレジ上での設定不備とする。

Step12 QRスタンディー印刷、当日設置。



テーブル毎のQRを印刷して、設置。

当日使い方のレクチャーと、デモ注文をしてオンボーディング完了です。

※有料でQRデザインのオプションもあります。



CapiOrder